

(令和2年度の災害対応や情報共有訓練を踏まえた現状)

- ・各機関から提供された情報が、役立ったという意見が多い。
- ・HPに公開されている情報でも、メールで知らされないと情報に気がつかない。
- ・一方で、全ての機関に必要な情報ばかりではなく、大量のメール受信により情報が溢れ、混乱する要因ともなっている。
- ・メールでは適切に処理できない可能性があるため、メール以外での共有方法が必要。
- ・多数のメールを見るため、情報のわかりやすさが重要。
- ・試行運用したSIP4Dによる情報共有について、災害時に活用できそうという意見が多い。



(今後の課題)

- ・共有情報の見やすさやリアルタイム性の確保
- ・メール振分設定などによる必要な情報の自動選別
- ・メールやSIP4D等を活用した情報提供手法の習熟
- ・複数の情報共有ツールを活用した情報共有手法の検討
- ・デジタル化の進展など、近年の社会変容に応じた各分野のDXの推進



(令和3年度の取組方針案)

- ・情報共有手法の確実な習熟に向けた訓練の継続実施
- ・複数の情報共有ツール(メール・ポータルサイト・SIP4D)の併用による運用方法の検討
- ・各機関の連携を見据えた防災に関するDXの取組に係る情報収集・共有

検討事項	令和3年								令和4年	
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
1) 第21回担当者会議 ・関東防災連絡会について ・情報共有訓練その①について ・令和3年度の取組方針について	●									
2) 情報共有訓練その①の実施 (マニュアルに基づく習熟訓練)	★	■								
3) 関係機関実施予定訓練調整、災害情報サイトや 情報共有手段の整理 ・各機関の実施予定訓練への相互参加に係る情報の整理 ・各機関の新たな災害情報サイトの開設状況の共有と災害時の 情報共有手段の迅速化事例の勉強会		■								
4) 第22回担当者会議 ・情報共有訓練(1回目の結果報告、2回目の実施概要) ・各機関の災害情報サイトおよび情報内容の更新 (関東防災連絡会として重要な情報内容の整理・更新)						●				
5) 首都直下地震訓練(情報共有訓練その②)の 実施 (多様な情報共有ツールの試行)							★	■		
6) 第23回担当者会議 ・令和3年度活動報告案 ・令和3年度における各機関の災害対応について								●		
7) 第11回幹事会 ・令和3年度活動報告等									●	
8) 第13回連絡会 ・令和3年度活動報告等										●